

## 認知症月間について

## 1 月間の趣旨

昭島市では、昭島市認知症支援連絡協議会の協力のもと、認知症の方やその家族が安心して暮らし続けることができるまちを目指し、11月を中心に認知症月間として様々なイベントなどを開催

## 2 令和4年度実施のイベント実績

## (1) 巡回シアター「ケアニン～あなたでよかった～」(市内3か所)

- ・市内3か所で認知症に関する映画を上映し、その後専門職による質疑応答を行う。認知症月間最初のイベントのため、その後のイベントの周知も行う。
- ・開催日：令和4年11月5日(土)
- ・実施会場：①富士見会館 ②たかつきクリニック ③やまのかみ会館
- ・参加者数：①41名 ②18名 ③24名 計83名

## (2) くじらの学校(認知症のことを学んで体験できるイベント)

- ・認知症のことを学んで体験できる学園祭方式のイベント。認知症に関する講義や認知症予防のための運動プログラム等を実施するほか、認知症の方の活躍の場の創出の観点から、認知症の方の作品の展示も行う。
- ・開催日：令和4年11月20日(日)
- ・実施会場：アキシマエンス校舎棟 2・3階
- ・参加者数：323名
- ・実施内容：認知症や栄養、服薬等に関する各種講演会、拝島高校演劇部による認知症に関する演劇、介護予防体操・ヨガ、認知症の方の作品展示(絵画、初動、絵手紙、エッセイ、ペーパークラフト等)、福祉用具の展示(GPS機器、服薬ロボット、介護ベッド等)

## (3) 認知症見守り体験(昭和公園でのGPS機器を活用した体験)

- ・地域で困っている認知症の方を見守り、支援していただくため、認知症の症状や声をかける際のポイントを学んでいただいた後、認知症高齢者役のスタッフに声をかける体験をしてもらう。また、認知症の方が外出して帰ってこられなくなった時のための支援策として展開しているGPSの機器を使用して声をかけるスタッフを探してもらう体験も同時に行う。
- ・開催日：令和4年11月27日(日)
- ・実施会場：総合スポーツセンター
- ・参加者数：28名

## (4) 認知症に関するパネル展示(市役所、市内商業施設等)

- ・市内に5か所ある認知症グループホームにて生活する方々の写真をポスターにし、認知症月間中に様々な場所で展示するもの。認知症になってもその人らしく、他の人と変わらない生活が送れるということや、認知症の方を支援する介護サービスとして様々なものを展開しているということを知り、周知する目的で実施している。

- ・開催スケジュール：11月1日～11月8日 アキシマエンス  
11月14日～11月20日 モリタウン  
11月22日～11月28日 ザ・ビッグ  
11月9日～11月末まで 市民ロビー・あいぽっく

(5) 認知症市民ひろば（コンサート、懇談会）

- ・介護者のみなさんによるミニコンサートと各演奏終了後介護体験や今の生活のお話  
（オカリナ、ケーナ、ギターと歌、アコーディオン、フルート、ウクレレ、ハーモニカなどの楽器の演奏、朗読）
- ・開催日：令和4年11月26日(日)
- ・実施会場：あいぽっく3階
- ・参加者数：40名

(6) 認知症の知恵ぶっくろ（認知症関連の書籍を紹介するパンフレット配付）

- ・認知症について多くの市民に見てもらい興味を持ってもらうことを目的に、地域包括支援センター職員と認知症初期相談窓口職員が薦める認知症に関する図書をまとめたリーフレットを配布した。
- ・配布期間：11月中
- ・配布場所：介護福祉課窓口、アキシマエンス図書館特設ブース、各地域包括支援センター、市立会館、市内図書館（分館含む）、(4)のポスター展を行った各場所（展示期間中のみ）
- ・配布数：1,000部

(7) 若年性認知症当事者による講演会

- ・若年性認知症である丹野智文氏を招いて、当事者から見える世界や認知症との付き合い方について講演いただき、当事者目線のケアについて考えてもらう。また、参加者との対談も行う。
- ・開催日：令和4年12月26日(月)
- ・実施会場：市民会館公民館 小ホール
- ・参加者数：59名

### 3 総括

認知症月間の各イベントについては非常に有意義な内容のものを実施でき、参加者の反応も、「認知症体験で声かけすることの難しさが分かった、体験して良かった」や「当事者の言葉には重みがある、非常に役立ちました、来年以降も毎年参加したい」など非常に良かった。今年度新たなイベントとして「くじらの学校」という大規模なイベントを実施するにあたり、市内の小・中学校の児童生徒（小学校は5・6年生のみ）、全自治会や老人クラブ等多くの関係機関や団体にイベントを周知したが、見守り体験や講演会では当日キャンセルや当日参加の方が多く、周知の方法を検討する必要がある。令和5年度は、各関係機関や団体の会合等に出向き、イベントのチラシの配布のみならず各イベントの趣旨や内容、魅力について説明するなど、丁寧に周知を行っていく。